

2025年3月 春休み海外研修交流事業

イギリス英語研修&ホームステイ 事業報告書



(公財)国際青少年研修協会

目 次

1. 目次 団員名簿	1
2. ごあいさつ	2
3. スケジュール	3
4. School Report	4
5. 日本文化紹介アンケート	5
6. Home Stay Report	6
7. 毎日毎日のインタビューより	7
8. Our Memories～感想文	8
9. リーダーメッセージ	10

+



団員名簿



No.	名前	学年	性別	住所（一部）
1	和田 さくら	高2	F	群馬県
2	上村 理紗	中2	F	東京都
3	桐生 大和	中3	M	神奈川県
4	溝江 蘭唯	小6	F	神奈川県
引率リーダー	谷口 実		M	茨城県

ごあいさつ

公益財団法人 国際青少年研修協会
会 長 高田 裕之

青少年の国際性のかん養を目的とし、昭和 48 年に設立し、文部科学省より財団法人の認可をいただいて以来、青少年の育成に努めて参りました。

本会が設立された当時は、青少年や未成年者が海外へ渡航するのは、体力・能力・社会経験、それに経費の面からも尚早であるという意見が大半をしめていました。そんな中でスタートしました青少年の海外研修交流事業も、各地方自治体および教育委員会のご協力を賜り、多くの方々に本会事業に参加していただいております。改めて感謝申し上げます。

今年度も、参加された皆様は、ホームステイや学校体験、文化交流会などを通じて、言葉や生活習慣、食文化に戸惑いながらも確実に成果をあげられました。その事は、参加された皆さんの感想文やレポートから感じられ、嬉しく思っております。また、その後もお互いの理解を深め、友情の絆が培われ、夢が大きく膨らんでいます。

より複雑になっている国際問題、民族紛争や地球環境問題等、人類の存亡に関わる大変な課題に直面している現在、政治経済はもとより、戦後積み上げられてきた社会の仕組みが成り立たない時代へと突入し、様々な改革が求められております。こうした時代だからこそ、心の豊かさを育んでいく事が将来の大きな鍵を握っていると思います。

本会事業に参加した青少年たちが、様々な体験を通して掴んだ感動を源に、次代を担っていく逞しい力となってくれることを願っております。

最後に本事業の実施にあたり、ご協力頂きました多くの方々に心よりお礼申し上げます。
皆様の温かいご声援とご協力を今後ともお願い申し上げます。



スケジュール



	月日	時間	日 程
1日目	3/23 (日)	16:00	事前研修会（国立オリンピック記念青少年総合センター）
2日目	3/24 (月)	午 前 16:00 22:55	事前研修 羽田空港に移動 羽田空港よりシンガポール航空635便にてシンガポールへ出発
3日目	3/25 (火)	05:15 09:00 15:35	シンガポール・チャンギ空港着 シンガポール航空308便にてロンドン ヒースロー空港へ出発 入国審査後 タクシーにて各ホームステイ家庭に移動
4日目	3/26 (水)	午 前 午 後	オリエンテーション 英語研修 ボーンマス市内観光
5日目	3/27 (木)	午 前 午 後	英語研修 リトルダウンにてスポーツアクティビティー
6日目	3/28 (金)	午 前 午 後	英語研修 プール市内観光
7日目	3/29 (土)	終 日	ロンドン観光
8日目	3/30 (日)	終 日	ホストファミリー及びリーダーと過ごす
9日目	3/31 (月)	午 前 午 後	英語研修 クライストチャーチ市内観光
10日目	4/1 (火)	午 前 午 後 19:30	英語研修 ヘンジストベリーヘッド見学 ジャパンナイトの準備 ジャパンナイト
11日目	4/2 (水)	午 前 午 後	英語研修 タクトン市内観光
12日目	4/3 (木)	午 前 午 後	英語研修 サウスボーン観光・映画鑑賞
13日目	4/4 (金)	04:00 09:25 05:30	タクシーで各ホームステイ先を経由ヒースロー飛行場へ移動 シンガポール航空 305 便にてシンガポールへ出発 4/5 シンガポール・チャンギ空港着
14日目	4/5 (土)	08:00 15:55	シンガポール航空 632 便にて羽田空港へ出発 羽田空港到着 通関後解散



School Report



英語研修について

09:00~10:00

10:15~11:15

11:30~12:30

の時間帯で午前中に3時間行われました。

1. 学校名: Southbourne School Oh English

2. 全校生徒数:
200名

3. 学校まで何で行ったの?
全員徒歩で通学

4. 出席した授業の科目は何?どんなことをしたの?
・スピーキング、リスニング、文法、ライティング
ゲームなどなど
・主にディスカッションで、自分から話を考えて話したり、書いたりした



5. 自分が通っている学校とのちがいは何?
・ネイルやピアス髪の色などみんな様々で面白い ・先生と生徒がフレンドリー
・遊ぶための道具が教室にある ・様々な国から来ていて、生徒が入れ替わることがあった
・休み時間にスマホを使用してよかった ・少人数制の授業であった
・板書よりコミュニケーションの方が多いい ・ディスカッションの授業がある
・英語でゲームをした ・日本より自由な雰囲気であった

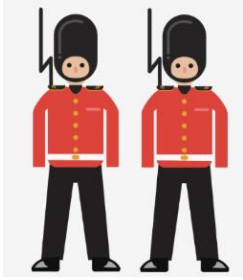
6. コミュニケーションを取るために何をしたの?
・とにかく話した ・ジェスチャーや単語だけで頑張って話した ・笑顔でいた
・質問をした ・インスタを交換した ・挨拶を積極的にした

7. 学校でやってよかったと思うことは何?
・Yes Noをはっきり言った ・いろいろな国の人と話せた ・日本のお菓子を渡した
・周りの生徒の英語力がすごくても怖がらない

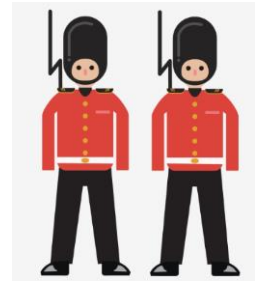
8. 事前にもっと準備すればよかったことは何?
・もっとたくさん英単語を勉強しておけばよかった
・行きたい場所を事前に調べておけばよかった

9. 学校で学んだこと・感じたことは何?
・何事も積極的に行かないと授業において行かれる
・すぐに答えられる力の必要性
・いろいろな国籍の人たちが学びに来ていて、言葉の違う国籍の人とジェスチャーで、話の内容を伝えられることがすごいと思った ・難しく授業についていけなかった。
・みんな明るくフレンドリーでした
・公共の場でも大きな声で話している生徒が多かった





日本文化紹介アンケート



1. 日本文化紹介はどこでしたか？

学校内の教室、日時：4月1日（火）19：30より 90分間
40名くらいの方が来てくれました



2. 日本文化紹介で、自分は何をしましたか？

炭坑節を全員で踊った
折り紙コーナー 茶道をしお茶をふるまった けん玉の紹介
書道コーナー

☆反応はどうでしたか？

- ・興味を持ってくれた
- ・けん玉はスペイン人がすごく苦戦しながら楽しんでやっていた
- ・折り紙も一生懸命折ってくれた
- ・お菓子もみんな食べてくれた
- ・すごく盛り上がってくれた
- ・喜んでもらえた
- ・楽しそうだった



3. みんなでうたった歌は何ですか？

- ・富士の山（日本人だけで）
- ・会場に来てくれた全員で Let it be を歌った

4. 人気のあったコーナーは何ですか？

- ・習字コーナー
- ・けん玉コーナー
- ・お菓子コーナー

5. 工夫してよかったことは何ですか？

- ・みんなが知っていると思われる歌を選んだ
- ・Let it be のようなサビの部分が簡単な歌にするとみんな非常に盛り上がって歌ってくれた
- ・来てくれた方に自由に食べてもらう、お菓子コーナーを設けたのは良かった
- ・お菓子コーナーにアレルギーの注意を掲示した

6. 他にどんなことをしたらいいと思いますか？

- ・冒頭の部分でゲームなどしてもよかった

7. その他に気付いたことはなんですか？

- ・日本の文化とは何かを事前に考えて、事前研修にのぞめれば良かった。
- ・みんな興味を持ってくれた様子
- ・日本のお菓子には関心度が高い
- ・折り紙は難易度の低いものがよいかも
- ・思っていた以上に楽しんでくれた
- ・いきなり日本の歌から始めたのでリアクションが微妙





Home Stay Report



1. 食事でよく出たメニューを記載してください。

- ・朝食：トースト、パン、シリアル、フルーツ、紅茶
- ・昼食：パスタ、バーガー、サンドウィッチ、フルーツ、スナック菓子
- ・夕食：カレー、パスタ、肉料理、ハンバーガー、デザート

☆特に好きだったメニューは何ですか？

- ・ラザニア ・カレー ・チキン ・ステーキ

2. 日本料理は何か作りましたか？

- ・うどん ・そば ・お餅 ・味噌汁 ・フルーチェ

ホストファミリーの感想は？

- ・甘くて触感が不思議と言っていた（お餅）
- ・おいしいと喜んでもらった

3. 普段（平日の夜）、家でどのように過ごしましたか？

- ・紅茶を飲みながらおしゃべり ・TVや映画を見た
- ・家族で遊んですごした ・犬と散歩
- ・食事をしながらコミュニケーションをとった ・翌日の予習や復習

4. 休日の過ごし方について

- ・ショッピング ・レストランに行った ・ドライブ ・友人とショッピング

5. 日本の家庭と違うと感じたことはありますか？

- ・テレビを見る時にスマホを触ったら怒られる
- ・トイレは3回に1回位しか流さない（小の時）
- ・ユニットバスだった
- ・部屋に入るときに靴を脱がない
- ・朝はシリアルが中心
- ・洗濯の回数が少ない
- ・節水や節約に対する意識が高い

6. コミュニケーションをとるためにしたことは何ですか。

- ・笑顔 ・わからないことを積極的に聞いた
- ・ジェスチャーやグーグル翻訳を多用した
- ・食事の時に色々質問した

7. 楽しかったことや思い出に残っていることを記入してください。

- ・ロンドン観光 ・カラオケに行った ・タイの友人と食事や海に行ったこと

8. 次回行く人に伝えたいことはありますか。

- ・体調管理には十分気を付けてください ・ホストも学校の先生も非常に優しい
- ・すべてが良い経験
- ・英語での日常会話や簡単な質問を覚えておくだけで他国の人と会話できる
- ・ロンドン観光はすごく歩き回ります
- ・学校の授業は予習しておいた方がよい
- ・怖いし緊張するけど絶対に楽しい時間です ・とにかく話してください



毎日毎日のショートインタビューより



今回の参加者は4名でした。いつになく小グループではありましたが、楽しいメンバーでした。朝集合した時などに、色々インタビューをしましたので、いくつか紹介いたします。是非参考にしてください。

今日（初日）楽しかったことは？

- ・念願だったロンドンバス（2階建てのバス）に乗れて最高
- ・英語の授業が面白い

何か困ったことは？

- ・シャワーが温まるのに時間がかかる（15分くらい）

授業の様子は？

- ・クイズ形式の授業が楽しかった
- ・ディスカッションでしゃべる機会がたくさんある

ホームステイの様子は？

- ・電気の消し忘れに非常に厳しい
- ・水を大切にしているため、トイレはその都度流さない
- ・洗濯ものを部屋に干したら注意された
- ・シャワーの時間を指定された（5分以内）
- ・洗濯は1週間で1回しかしなかった
- ・洗濯機は非常に時間がかかる

何でもよいので感動したことは？

- ・お餅を焼いて食べてもらった時 「ファンタスティック」と言ってすごく喜んでもらった

3/30のマザーズデイに関しては？

- ・チョコレートをプレゼントしたら、思いっきりハグされた

その他何でもよいから思い出は？

- ・一緒に映画を見たのが楽しかった
- ・犬と遊んだのが楽しかった
- ・一日体調を悪くして休んでしまったのが残念
- ・海に行って遊んだことが思い出 きれいな海で 眺めがきれい 地平線が思い出
- ・学校で知り合った韓国とタイの友人と一緒に韓国料理を食べに行ったら沢山話げできた
- ・初めての海外がイギリスで良かった
- ・毎日晴天で過ごしやすかった
- ・ロンドン観光が疲れたけど、「THE イギリス」という感じで満喫した 綺麗だった



Our Memories～感想文



群馬県 高2 和田 さくら

初めてのホームステイで、初めての海外で初めての事だらけで不安でした。だけど出会う人達のほとんどがフレンドリーで接してくれて、特にタイ人と韓国人の人達が私たちに声をかけてくれて仲良くなりました。そしてタイの人と韓国の人とバスケットをして盛り上がりました！その後、一緒に韓国料理のお店に行って美味しい食べ物を沢山食べてとてもいい時間でした！その他にも沢山の思い出があって、たとえば海に行ったこと、ロンドン観光、ショッピングなど数え切れないくらい良い思い出が出来ました。

だけど、大変だったことはホームステイの家ではルールが沢山あって特に電気やトイレ、お風呂についてとても厳しい事です。たとえば、「お風呂は15分以上入っては行けない」「トイレは3回に1回しか流しちゃダメ」「電気は無駄遣いしない」など他にも細かいルールが沢山あってそれに反する度に注意されてとても大変でした。後はやっぱり会話をする時に内容が伝わらないことが多かったのもそれをどうやって伝えられるのかを考えるのが大変でした。私は1番多く使った方法は翻訳で相手に伝えて、相手も翻訳して私に伝えてくれました。もしこれから、ホームステイや海外に行きたいと考えている人は事前に「何を話すか決めておく」「行きたい国の簡単な単語や、会話する時に使える文章を調べたり考える」「自分の好きなことや趣味」をメモしておく役に立つと思います！！

今回のホームステイ先の学校では本場イギリスの英語の発音を学び、日本の学校の授業ではやらないような内容の授業もあってとても楽しかったです！そして午後のアクティビティでは、ロンドン観光・バスケット・映画を観たりして盛り沢山でした。

そして今回のホームステイで私が感じたこと・学んだことは、コミュニケーションは言葉だけでなくジェスチャーなど他の動作でも伝わることです。特に本当にジェスチャーというコミュニケーションの取り方は凄くて、指でさしたり、顔を向けるだけで何を伝えているのか相手に分かってもらえるのでとても便利だなと感じました。

最後に今回ホームステイのプロジェクトに参加させて下さりありがとうございました。本当にとても楽しかったです。

書きたいとはまだありますが、収まらないのでこれで終わりにします。

東京都 中2 上村 理紗

最初は緊張と疲れで、ほとんど周りの子やマザーと喋ることができませんでした。英語もほとんど聞き取れず、何度も聞き返して相手を困らせてしまうことも少なくありませんでした。自分の言葉を伝えるのも一苦労で、スマートフォンの翻訳機能に頼りきりでしたが、イギリスに来て10日ほど経った今では、自分の意思を自分の言葉で伝えることができるようになりとても嬉しいです。ただ、こちらの授業は、ディスカッションが多く、教科書のレベルも高かったため、意味が理解できない単語が飛び交っていました。ボーンマス観光や、リトルダウンでのバスケットボール体験、週末のロンドン観光など、アクティビティも充実していました。私たちは、午前中に授業を受け、午後にアクティビティを実施しました。ですので、アクティビティの帰りには、学校の近くで、ショッピングやタイの友人と韓国料理を食べに行くなどして楽しみました。私たちが、ボーンマスにある海へ行った時は、霧がとっても濃かったので、肝心の海がよく見えませんでした。翌日行ったリトルダウンでは、大きな複合施設で、タイの子たちと一緒にバスケットボールをプレイしたり、tiktokを撮ったりしました。週末にはロンドンへ行きました。あらかじめ、マザーが用意してくださったお弁当を食べたので、現地ではほとんど何も口にしませんでした。思っていたよりも、自由行動をする時間が少なく、ハローズやフォートナム&メイソンといった有名なお店にまでは寄ることができませんでした。しかし、バッキンガム宮殿やウエストミンスター寺院、ビッグベントといった主要な観光地には寄れました。フォートナム&メイソンの紅茶は、今回帰りの便で使用するターミナル2でも取り扱っている店舗があるということなので、むしろ別のことに時間を割り当てて良かったとさえ思っています。ロンドンのみならずどこでも綺麗な街並みではありますが、ロンドンは別格です。どこを切り取っても映画の中のような美しい街並みが広がっていました。大英博物館では、エジプトのミイラや古代ギリシャの彫刻やロゼッタストーンを見ました。展示の仕方や建物の作りが、日本の博物館とは全く異なっており、とても興味深かったです。その他にも、クライストチャーチの周辺のコーヒESHOPでお茶をしたり、買い物をしたりしました。私たちは日曜の自由行動は、ホスワームという学校から歩いてすぐのところで買い物をしました。マザーはとても良い人で、料理もとても美味しく、英語のできない私にもとても優しく接してくださいました。イギリスの料理についてですが、想定していた以上に美味しかったです。

神奈川県 中3 桐生 大和

僕がイギリス研修に参加した理由は将来英語を使った仕事に就きたいという気持ちからでした。僕たちが約2週間通った Southbourne school of English は色々な国の地域から生徒が集まる変化が多い学校でした。みんなと授業やアクティビティを行なっていく中で、みんなとの仲も深まり友達もできました。またクイズ形式の授業も、楽しく取り組めた要因の一つだと思います。

イギリスはどこにいても映画の中にいるような歴史を感じる風景でした。ロンドン観光では念願のビッグベンやバッキンガム宮殿を見ました。これらの建造物は歴史を感じると同時に世界の広さを教えてくれました。僕は友達とお母さんにキーホルダーとバッグを買いました。また、イギリスと検索すると料理が美味しくないがよく聞きますが、フィッシュ&チップスやピザ、他にも色々な料理がとても美味しかったです。ホストファミリーでの料理は“イギリス”というものはあまりなくピザやステーキ、カレーなども出ました。自分が滞在したお家の方は日本に住んでいた時期があったということもあり、ご飯もとても口にあって美味しかったです。また家で驚いたことは節電です。電気の消し忘れやトイレの水などに厳しく日中も極力電気をつけないで欲しいと言われました。またシャワーのお湯が温くなるまでに少し時間がかかるということも驚きでした。

次に僕がやっておけば良かったと思うものです。それは単語です。僕がイギリスで授業を受けて思ったことは、わからない文法はあまりなかったということです。しかし単語がわからないと話の元が分からずどういった文章なのかも、分からなくなってしまいました。そして最悪単語を並べれば大体のニュアンスは伝わりました。

僕は世界中から集まっている友達と話すことによっていろんな文化を知ることができました。また話が噛み合うことが嬉しく、話しかけに行くきっかけにもなりました。また少し気になった点は水です。日本とイギリスの水は少し質が違って、日本は軟水でイギリスは硬水でした。その結果、僕はイギリスで髪がキシキシになりました。自分用のトリートメントを持ってくればよかったと思いました。

イギリスに来てわかったことは文化の違いです。イギリスでは小さなことでも理由を聞かれるため自分の頭の中で文章を構成する機会が日本の授業より格段に増えました。また、違う国の人々と交流していく中で色々な文化を受け入れられるようになったと思います。

神奈川県 小6 溝江 蘭唯

イギリスで思い出に残っていることはロンドン観光です。ロンドン観光で楽しかったことはビッグ・ベンと宮殿で馬の衛兵を見られたことです。馬の衛兵はスマホでも何回か動画を見たことがあり、見てみたいなと思っていました。それを本当に見られてとても嬉しかったです！

イギリスに来てびっくりしたことは、白鳥と鴨が当たり前のようにいたことです。日本では普通の街では、あまり目にすることはありませんが、イギリスでは当たり前のように見られました。

他には、ホストのことでびっくりしたことは、トイレを流さないことと、洗濯は週に一回しかしないということです。日本の私の家ではトイレは1回ごとに流したり、洗濯は毎日やったりしていたけど、こっちの人達は、水の節約とかのためにあまり流したり洗濯をしないということに気づきました。

イギリスでの英語学校ではたくさんの友達が出来ました。いままでは、あまり他の国の人と関わったり、沢山おしゃべりをしたり、一緒に授業を受ける機会はなかなかないと思います。だけど今回、他の国の人と友達が出来てとても嬉しかったです。そして1番美味しかった料理はフィッシュアンドチップスです。こちらに来た最初の方ではあまり食べられる時間が無く、絶対に食べたい!!と思っていました。でも後半で食べられて、美味しかったです。イギリスの有名な料理はあまりないと聞いていたけど、フィッシュアンドチップスだけは食べられて良かったです





リーダーメッセージ



イギリス英語研修&ホームステイプログラムに参加した皆さん、毎日がとても貴重な経験であったと思います。学年もバラバラでしたね、男子1名女子3名でとても仲が良く、今回は4名と小さなグループでしたが、すごくまとまっていたチームでした。幸い天候もよく毎日晴天で、現地の方も驚くほどの最高の状況でした。本当に楽しく思い出に残る研修であったことでしょう。

皆さんの感想を読んで、各自がそれぞれ充実した時間を過ごしたようで安心しました。初めての外国生活で戸惑った参加者、想像以上に楽しかったホームステイだった参加者、現地で知り合った友人との楽しいひと時など、体調を崩し休んでしまった参加者もいましたが、貴重な体験したことでしょう。

初日みんなで降り立ったヒースローでは、緊張していましたね。そのままホスト宅に向かいドキドキの仲いきなり英語での生活がスタートしました。次の日には学校に向い、簡単なオリエンテーションの後すぐに英語の授業でした。午後には市内観光に行きました。サウスポーンの街は非常にのどかで時間がゆったりと流れている感じでした。日に日にみんなの顔が笑顔になり、ホストとの出来事や他国からの同じホストスチューデントと過ごした楽しい時間のことを色々話してくれました。

15K以上も歩いたロンドン観光、海がすごくきれいだったサウスポーン、歴史を感じたクライストチャーチ、少し都会のボーンマスやプールそれぞれ色々な思い出です。気が付くとあっという間の2週間でした。悪戦苦闘したブリティッシュイングリッシュ、日本と全然違う授業スタイル、他の国から勉強に来ている同年代の生徒との交流、みんなで楽しく実施したジャパンナイトすごく好評でした。

数年後みんながまた思い出のイギリスに行き、思い出のホストと再会できることを、楽しみに待っています。それまで今回の経験を活かし、いろいろな面で頑張ってください。また どこかで会える日を楽しみにしております。その時まで・・・・。

引率リーダー 谷口 実

2025年 春休み海外研修交流事業

イギリス英語研修&ホームステイ 事業報告書

2025年4月

編集・発行 公益財団法人 国際青少年研修協会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-18-1 ハレザタワー20 階

電話 (03)6825-3130 (代表) _FAX (03)6369-3696

E-mail info@kskk.or.jp